

川口市立芝樋ノ爪小学校 川口市芝樋ノ爪 2-10-48 TEL048-266-5265



芝樋ノ爪小だより

6月号

<https://shibahinotsume.edumap.jp>

令和3年5月31日

めざす学校像「明るく元気なあいさつと笑顔があふれる、きれいで楽しい学校」

出さない、増やさない、ほっとかない

校長 若林 茂

今年の西日本は例年になく早い梅雨入りで、特に四国・近畿では統計開始以来最も早い梅雨入りとなりました。また異常気象かと心配しましたが、関東地方は平年並みの梅雨入りのようです。5月は分散型の授業参観を実施したところ、低学年を中心にたくさんの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。新学年になり新しい環境にも慣れてきた子供たちの学習の様子は、いかがだったでしょうか。保護者の皆様に見守られ、子供たちはいつもより張り切っているように見えました。検温、手指消毒等、感染防止へのご協力に感謝申し上げます。

先週、学校から文書をお配りしたように、6月9日にプール開きを行い水泳の学習が始まります。子供たちはとても楽しみにしていますが、今年は新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行った上での実施となります。児童同士の距離を十分にとる、不必要な会話や発声はしない等の指導を徹底し事故のないように実施します。保護者の皆様におかれましては、お子様の健康管理や水着・プールカード等の忘れ物がないようにご協力をお願いいたします。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中、川口市の茂呂教育長は、私たち校長に対して感染症対策として、「出さない、増やさない、ほっとかない」をキーワードとして示しました。本校ではマスクの着用・手洗いの励行を始め、保護者の皆様にもご協力をいただきながら様々な感染対策をとっております。また、新型コロナに関する偏見や差別などが起こらないように、新型コロナに対する正しい見方や考え方を児童や保護者の皆様に発信してまいりました。今後も児童の心のケアや先を見通した教育活動の準備を怠らぬに進めてまいりたいと思います。学級閉鎖等が長期間に及んだ際のタブレット端末を活用したりリモート授業にも備えてまいります。さらに茂呂教育長は、このキーワードは、感染症対策にとどまらず不登校やいじめ防止、学力向上などの対策にも言えることであると述べました。本校はめざす学校像の実現に向けての日常的な取組や児童への指導はもとより、早期発見・早期対応、迅速で丁寧な対応を心掛けて対応しております。今後も現状の方法で思うような効果が見られなければ、教職員で次の対策を考え対応してまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。